

平成25年度 議会懇談会実施報告書

平成26年1月

名取市議会

はじめに

名取市議会では、平成23年12月に制定いたしました名取市議会基本条例に基づき、市内16カ所を会場として「平成25年度議会懇談会」を開催いたしました。

この懇談会は、議会の活動状況を地域に出向いて市民に直接報告・説明し、議会に対する意見や市政に対する提言などをお聴きすることにより、本市議会の一層の充実を図り、市民の議会参加と協働のまちづくりを促進するため開催したものです。

このたび、ご意見・ご提言等に対する回答を取りまとめましたので、ここにご報告いたします。

今後とも、開かれた議会の推進に努めてまいりますので、議会活動に対するご理解・ご協力のほどよろしくお願いいたします。

名取市議会

* 報告書の回答欄は、議会懇談会で回答した内容を掲載していますが、常任委員会で調査した事項や担当部署に照会し回答を得た事項、また、市に提言した事項は、その旨備考欄に明記しています。

平成25年度議会懇談会開催概要

開催日		場 所	担当班	当日参加者数
11月11日(月)	14:00	下増田公民館	3班	14名
		高館公民館	1班	19名
	19:00	愛島東部仮設住宅集会所	1班	29名
		名取が丘公民館	2班	16名
11月12日(火)	14:00	本町集会所	2班	11名
		愛島公民館	3班	14名
	19:00	ゆりが丘公民館	1班	2名
		箱塚屋敷仮設住宅集会所	3班	17名
11月13日(水)	14:00	那智が丘公民館	1班	9名
		箱塚桜仮設住宅集会所	2班	11名
	19:00	植松入生仮設住宅集会所	2班	11名
		相互台公民館	3班	15名
11月14日(木)	14:00	館腰公民館	2班	9名
		美田園第一仮設住宅集会所	3班	16名
	19:00	雇用促進住宅集会所	1班	4名
		増田西公民館	2班	11名
			合計	208名

議会懇談会班編成名簿

	1班	2班	3班
班 長	菊地 忍	相澤 祐司	本郷 一浩
班 員	荒川 洋平	大友 康信	小野 泰弘
	大沼 宗彦	及川 秀一	佐々木哲男
	長南 良彦	佐藤 正博	山田 司郎
	山口 實	郷内 良治	小野寺美穂
	渡邊 武	今野 栄希	星居 敬子
	丹野 政喜	山田龍太郎	相澤 雅

目 次

1 高館公民館（11月11日）開催分……………	1	9 植松入生仮設住宅集会所（11月13日）開催分……………	19
2 愛島東部仮設住宅集会所（11月11日）開催分……………	3	10 館腰公民館（11月14日）開催分……………	21
3 ゆりが丘公民館（11月12日）開催分……………	5	11 増田西公民館（11月14日）開催分……………	23
4 那智が丘公民館（11月13日）開催分……………	6	12 下増田公民館（11月11日）開催分……………	25
5 雇用促進住宅集会所（11月14日）開催分……………	9	13 愛島公民館（11月12日）開催分……………	26
6 名取が丘公民館（11月11日）開催分……………	11	14 箱塚屋敷仮設住宅集会所（11月12日）開催分……………	26
7 本町集会所（11月12日）開催分……………	14	15 相互台公民館（11月13日）開催分……………	28
8 箱塚桜仮設住宅集会所（11月13日）開催分……………	16	16 美田園第一仮設住宅集会所（11月14日）開催分……………	28

平成25年度議会懇談会 実施報告書

No.	班	期 日	分 類	出された意見・提言等	回 答	
1	1	高館公民館 H25.11.11(月)	交通・防犯	土砂運搬用のダンプは市内で何台走行しているのか。	主なものでは本市の下増田防災集団移転事業(180台/日)、国土交通省の河川関係(土砂撤去、河川盛土)、民間組合による仙台東地区の土地区画整理事業(100台～150台/日)による車輛が市内を走行しています。 そのほか民間での事業や他自治体の事業もあると思いますが、市内を通行するダンプ全てを把握しているわけではありません。	担当部署からの回答
2			道路・側溝	ダンプ走行により道路の傷みが激しい。	議会でも指摘しています。	市に提言済
3			交通・防犯	朝7時台にダンプが走行している。	10t以上のダンプについては、7:00～8:30の間は走行禁止としています。 市を通し業者に申し入れています。	市に提言済
4			震災復興	平成25年4月の市長の井戸端トークで閑上の盛土については名取川沿いをベルトコンベアで運ぶとの話があったがどうなるのか。	運搬手法の一つとして、例えば名取川沿いをベルトコンベアで運搬する手法もありますが、現実的には経済性や関係者調整等難しい課題もあることから、今後他の手法も合わせて検討します。	担当部署からの回答
5			災害公営住宅	災害公営住宅の建設を早くしてほしい。	ご意見として伺います。	
6			震災復興	農地の復興に160億円もかける必要があるのか。他の事業に充てるべき。	ご意見として伺います。	
7			震災復興	閑上地区で残った家があるが解体するのか。費用はどうなるのか。	現存する家屋は、その効用を確認し、その結果により判断されます。	
8			震災復興	かさ上げにより安全は確保されるのか。	防潮堤とかさ上げにより確保されるものと考えます。	
9			震災復興	閑上に戻る人がさらに減った場合は計画を見直すのか。	国・県との事前協議もあり、現計画で進むものと考えます。	

平成25年度議会懇談会 実施報告書

No.	班	期 日	分 類	出された意見・提言等	回 答	
10			震災復興	西側への居住についての請願を不採択としたと聞いたが本当か。	中間報告でも指摘しましたが、議会としてはこれ以上復興を遅らせるわけにはいかないとのことから不採択と判断しました。市に対し西側への居住を希望する方への可能な限りの対応を求めています。	
11			子育て	公立幼稚園の廃止は決まったのか。何も説明がない。	教育委員会では廃止の方向として検討していますが、具体的な時期については決まっていません。地域への説明が必要であると考えています。	市に提言済
12			子育て	公立幼稚園に対するニーズはまだある。	子ども・子育て支援事業計画策定のためニーズ調査が行われます。	
13	1	高館公民館 H25.11.11(月)	子育て	公立と私立で経費の違いはどれくらいあるのか。	公立幼稚園の入園料5,000円・保育料年額66,000円、市内私立幼稚園は平均で入園料36,000円。保育料198,000円になっています。それ以外の部分については幼稚園によりサービスする内容により費用負担は様々で差があります。 また、認可保育所に入所している保護者からは、公立及び私立に関係なく名取市保育所運営費徴収規則により所得に応じて保育料を徴収しており、経費の面で大きな違いはありません。	担当部署からの回答
14			子育て	私立幼稚園への国からの助成額は。	国の制度で、私立幼稚園に在園している園児の世帯に対して補助する就園奨励費があります。該当者は、各世帯の市民税の課税状況により異なります。助成額は、3分の1以下を国で、残りを市が助成しています。	担当部署からの回答
15			交通・防犯	空き地や空き家が増えているが防火・防犯の観点から対応してほしい。	他の自治体では条例を制定しているところもありますが、市では所有者へ対応を依頼する文書を送付しています。	
16			交通・防犯	空き地の持ち主を教えてください。	個人情報のためお知らせできません。	
17			地域課題	高館地区は人口が減少している。何らかの対策を。	法的な問題もありますが議論をしていきたいと考えます。	

平成25年度議会懇談会 実施報告書

No.	班	期 日	分 類	出された意見・提言等	回 答	
18		高館公民館 H25.11.11(月)	企業立地	愛島西部工業団地の稼働率は。	約8割です。(事業所等の土地取得率)	
19	下水道		元中田、中在家の公共下水道工事の予定は。震災前は平成28～29年と聞いていたが遅れるのか。	平成20年度から平成30年度までに市内14地区の下水道整備を行うもので、両地区とも平成28年度調査、平成29年度着工、平成30年度完成の予定に変更はありません。	常任委員会にて調査	
20	道路・側溝		熊野堂柳生線の延伸工事はどうなっているのか。	計画としてはありますが、時期は未定です。	市に提言済	
21	1	愛島東部仮設 住宅団地集会所 H25.11.11(月)	震災復興	西側居住への希望に対しどう応えるのか。	市に対し可能な限り要望に応えるよう求めています。	
22	震災復興		他の自治体では防災集団移転の移転先に選択肢がある。住みたい場所に住めるようにしてほしい。	ご意見として伺います。		
23	災害公営住宅		下増田の移転先団地の公営住宅に閑上の人は住めるのか。	希望している方もおり、高齢者や障がいのある方を優先に考えたいとしています。 今後、執行部より詳細な説明があると思います。		
24	震災復興		かさ上げは32ヘクタールだけなのか。県道塩釜亘理線の西側に残っている家があるがどうなるのか。	県道の西側は盛土はしませんが区画整理を行います。今後評価員による評価が行われます。		
25	震災復興		建物の評価だけでなく植栽も評価されるのか。	植栽についても移転除却が必要になった時は、移転除却ができることになっており、その損失を受けたものに対して補償することとなっています。	担当部署からの回答	
26			震災復興	遺族の気持ちを考えてほしい。過去の津波の歴史をどのように捉えているのか。	ご意見として伺います。	

平成25年度議会懇談会 実施報告書

No.	班	期 日	分 類	出された意見・提言等	回 答	
27	1	愛島東部仮設住宅団地集会所 H25.11.11(月)	震災復興	土地の買い上げは宅地のみか。駐車場としていた土地や畑の買取りはどうなるのか。	現在は宅地のみとしています。それ以外の土地については未定です。	
28			震災復興	8月に仮設住宅であった説明会の議事録をほしいと依頼したがどうなっているのか。	大変申し訳ありません。復興まちづくり課へご連絡ください。郵送いたします。	担当部署からの回答
29			震災復興	墓地があった場所に公営住宅を建てないと聞いたがどうなっているのか。	議会でも指摘をしましたが、閑上復興まちづくり推進協議会の会議で緑地や駐車場の配置など柔軟に計画するとしています。	
30			災害公営住宅	災害公営住宅の建設イメージを示してほしい。	ご意見として伺います。	
31			交通・防犯	土砂運搬用のダンプの走行ルートについて把握しているのか。狭い道も走行している。	確認します。	担当部署からの回答
32			震災復興	閑上の計画人口を2400人としているがその根拠は。	積算根拠がわかる資料の提出を市に申し入れています。	市に提言済
33			震災復興	閑上に戻りたい人にとって良いまちをつくってほしい。戻りたくない人のまちも考えてほしい。	ご意見として伺います。	市に提言済
34			生活再建	一人暮らしの方も多。移転先にコミュニティや絆づくりの拠点となる場所を確保してほしい。	ご意見として伺います。	市に提言済
35			災害公営住宅	東部道路西側に建設できる災害公営住宅は下水道の容量から101戸とのことだが納得できない。	ご意見として伺います。	市に提言済
36			震災復興	高柳に集団移転したい。	ご意見として伺います。	市に提言済

平成25年度議会懇談会 実施報告書

No.	班	期 日	分 類	出された意見・提言等	回 答	
37	1	愛島東部仮設 住宅団地集会所 H25.11.11(月)	市政	議会懇談会も良いが市長と直接話をしたい。	ご意見として伺います。	市に提言済
38			震災復興	土地の買取りのスケジュールはどうなっているのか。	平成26年4月からとしておりましたが2か月程度遅れる予定です。	
39			生活再建	住宅再建のシュミレーションができるようにしてほしい。	ご意見として伺います。	
40			生活再建	義援金の支給予定はあるのか。	現在のところ未定です。	担当部署からの回答
41	1	ゆりが丘公民館 H25.11.12(火)	震災復興	平成25年8月の市長の井戸端トークで閉上の盛土については名取川沿いをベルトコンベアで運ぶとの話があったがどうなるのか。	運搬手法の一つとして、例えば名取川沿いをベルトコンベアで運搬する手法もありますが、現実的には経済性や関係者調整等難しい課題もあることから、今後他の手法も合わせて検討します。	担当部署からの回答
42			震災復興	早く復興を進めてほしい。	ご意見として伺います。	
43			議会	インターネット中継はいつまで見られるのか。	平成25年9月定例会からスタートしており、5年分を見ることができます。	
44			防災	震災時に防災無線が機能しなかったことを重く受け止めるべき。 原因究明は第三者委員会ではなく議会として検証すべきではないのか。	東日本大震災復興調査特別委員会にて調査を行いました。新たに設置された第三者検証委員会での検証結果をみて判断したいと考えます。	
45			中心市街地	JR名取駅前の再開発はどうなっているのか。	震災復興の効果促進事業を活用し、駅前の複合型拠点施設の建設など住民と一体となり進めています。	

平成25年度議会懇談会 実施報告書

No.	班	期 日	分 類	出された意見・提言等	回 答	
46	1	ゆりが丘公民館 H25.11.12(火)	地域課題	相互台とゆりが丘を結ぶ道路建設の構想は。	特に構想ということではありませんが検討した経緯はあります。しかし、建設の際の条件(地盤高低差、自然環境保全区域、民間事業所、私有地)等を含め課題が多く、施工上も非常に困難であることから、結果的に建設までには至らないと判断しました。	担当部署からの回答
47			ごみ処理	最終処分場を棟沢に建設するという話はどうなっているのか。	焼却炉の機種確定により、最終処分場に必要容量が予定していた7万㎡から10万㎡となり、棟沢では受け入れできないことになりました。 現在改めて候補地を選定中です。	
48			補助金	名取市社会福祉協議会の社協だよりを見たが、平成24年度事業報告で事業費3億9千万円のうち人件費が3億円と8割を占めているのはいかがなものか。市からの補助金を受けている団体としてチェックされているのか。	名取市社会福祉協議会は、社会福祉法に基づく事業の他、介護保険法等に基づく収益事業を行っており、名取市では社会福祉法に基づく事業に係る補助金を交付しております。名取市社会福祉協議会を含めた社会福祉法人に対しては、平成24年度までは宮城県において法人運営、法人会計全般の指導監査を実施していました。平成25年度からは権限移譲により、社会福祉法人の指導監査は市の業務となったことから本市において、宮城県の助言も受けながら、適正な法人運営、法人会計がなされているか指導監査を行い、確認していきます。	担当部署からの回答
49		市政	県の広報紙には広告も掲載されていて紙質も立派である。市の広報や議会だよりにも広告を掲載するべきではないか。	市で使用している封筒は広告を掲載したものを無償で提供されています。広報なとりや議会だよりへの広告掲載についてはご意見として伺います。		
50		那智が丘公民館 H25.11.13(水)	議会	インターネット中継に対して意見の書き込みはできるのか。	書き込みはできません。議会事務局へご連絡ください。	
51			震災復興	県都市計画審議会から建議が出されたようだが住民合意についてどのように捉えているのか。	建議の内容は確認していませんが何らかの対応が図られるものと考えます。	
52	1		防災	震災時に防災無線が機能しなかったことについて。	異物混入によりショートし電源が喪失したハード面と、操作卓のモニターでは聞こえていたため作動しているものと判断していた人為的な面の両面の問題があったと捉えています。	

平成25年度議会懇談会 実施報告書

No.	班	期 日	分 類	出された意見・提言等	回 答	
53	1	那智が丘公民館 H25.11.13(水)	防災	防災無線のスピーカーは公民館にあり聞こえない。 今後の整備計画はどうなっているのか。	震災の経験を踏まえ防災計画の見直しを行っているところで す。その中で防災無線についても検討中です。	
54			防災	小学校のスピーカーを活用することもよいのではない か。	ご意見として伺います。	市に提言済
55			災害復旧	市の斎場も被災したがどうなっているのか。	平成24年度に修繕を行い、現在は稼働しています。	
56			震災復興	市民墓地の整備はどうなっているのか。	津波により犠牲になられた方や被災した共同墓地の受け皿と して小塚原に被災者向けの墓地を整備する予定です。面積は 約9万㎡、公園と慰霊施設を整備します。 一般向けの市民墓地については、民間活力を活用しての整 備の可能性を調査しています。	
57			医療費	静岡県長泉町では6歳まで医療費を無料にしてい る。	本市でも小学校就学前までの医療費を無料にしています。 平成26年度から、入院に係る医療費については、中学3年 生まで拡大されます。	
58			市政	オープンデータの取り組みは。	積極的に取り組んではいけません。ご意見として伺います。	
59			道路・側溝	熊野堂柳生線の延伸工事はどうなっているのか。	計画としてはありますが、時期は未定です。	市に提言済
60			会計	複式簿記の導入など公会計への取り組みは。	議会の一般質問でも取り上げていますが検討中とのこと です。	
61			健康診断	健康診断の充実にもっと力を入れてほしい。	ご意見として伺います。	市に提言済
62			交通・防犯	名取市に警察署を設置してほしい。	ご意見として伺います。	市に提言済

平成25年度議会懇談会 実施報告書

No.	班	期 日	分 類	出された意見・提言等	回 答	
63	1	那智が丘公民館 H25.11.13(水)	交通・防犯	見守りや防犯活動の拠点となる場所を整備してほしい。	ご意見として伺います。	市に提言済
64			空港利用	仙台空港の活用を。駐車場などお粗末である。	ご意見として伺います。	市に提言済
65			文化財	民俗資料館を設置してほしい。	ご意見として伺います。	市に提言済
66			証明書交付	身近なところに自動交付機を設置してほしい。	ご意見として伺います。	市に提言済
67			防災	震災により井戸が見直された。活用を考えてほしい。	ご意見として伺います。	市に提言済
68			防災	盛土・切土がわかる宅地造成履歴マップの作成は。	市政情報課で宮城県が調査作成した「大規模盛土造成地位置図」を閲覧することができます。	担当部署からの回答
69			生活環境	空き地の草刈り等の指導を徹底してほしい。	他の自治体では条例を制定しているところもありますが、本市では所有者へ対応を依頼する文書を送付しています。	
70			交通・防犯	デマンド交通の導入は。	市ではさまざまな検討をした上で、現在の交通体系を構築しました。	
71			市政	高館4団地には市の施設が少ない。	ご意見として伺います。	市に提言済
72					医療費の通知の中で疑問に思った点を市に問い合わせをしたら病院から連絡がきた。対応を改めてほしい。	ご意見として伺います。

平成25年度議会懇談会 実施報告書

No.	班	期 日	分 類	出された意見・提言等	回 答	
73	1	那智が丘公民館 H25.11.13(水)	市税	確定申告の際に来年から来なくていいと言われた。各種控除を申告しなければ住民税も高くなるのでは。	確定申告の必要のない方で、住民税が課税されている場合、各種控除を申告することにより住民税の軽減が受けられます。住民税申告は、平成26年は2月中旬から3月15日(17日)まで市役所で行っており、市の広報でお知らせしています。課税内容等で違いがありますので、詳しくは税務課へお問い合わせください。	担当部署からの回答
74			生活環境	ペットのフンの置き去りや尿による植栽枯れへの対応を。	ご意見として伺います。	市に提言済
75			議会懇談会	議会懇談会のチラシには報告の中身も載せるべき。	次回へ向けて検討します。	
76	1	雇用促進住宅 集会所 H25.11.14(木)	災害公営住宅	下増田の移転先団地に建設される公営住宅に空きがあるようだが閑上の方は入居できるのか。	希望している方もおり、高齢者や障がいのある方を優先に考えたいとしています。今後、執行部より詳細な説明があると思います。	
77			震災復興	下増田の移転先団地の価額は坪14～15万円と聞いている。元地と比較して高額だが納得されているのか。	協議会や説明会を経て、抽選会も終了しています。	
78			震災復興	下増田の移転先農地の買取り価格は。	農地は1反800万円を買取りしたと聞いています。	
79			震災復興	閑上小中学校の建設はどうなっているのか。	被災した学校は再建することが基本となります。現在閑上小・中学校再建推進協議会にて議論されています。	
80			震災復興	閑上小学校の児童数の見込みは。	閑上小・中学校再建推進協議会では他地区から通学する児童を含め、15人学級になると見込んでいます。	
81			震災復興	下増田小学校など児童数が増えている学校もある。建設場所も含め学区の見直しが必要ではないか。	ご意見として伺います。	
82			震災復興	建議と附帯意見の違いは。	どちらも県の都市計画審議会から出されたもので、中身はほぼ同じものですが、建議は名取市長に、附帯意見は県知事に対して出されたものです。	

平成25年度議会懇談会 実施報告書

No.	班	期 日	分 類	出された意見・提言等	回 答	
83	1	雇用促進住宅 集会所 H25.11.14(木)	震災復興	県の都市計画審議会からの建議により見直しがあるのか。	何らかの対応が図られるものと考えます。	
84			震災復興	市民墓地の整備はどうなっているのか。	津波により犠牲になられた方や被災した共同墓地の受け皿として小塚原に市民墓地を整備する予定です。面積は約9万㎡、公園と慰霊施設を整備します。 一般向けの市民墓地については、民間活力を活用しての整備の可能性を調査しています。	
85			震災復興	当初は西側での復興案もあったが現地再建に決まった。説明がなかったことが混乱の原因ではないか。	名取市新たな未来会議にて現地再建の方針が決定し、100人会議等で説明されています。	
86			震災復興	墓地があったところに災害公営住宅を建設するのはいかがなものか。	議会でも指摘をしましたが、閑上復興まちづくり推進協議会の中で緑地や駐車場の配置など柔軟に計画するとしています。	
87			震災復興	閑上は仙台空港にも近く名取ICもあり利便性も高く魅力あるまちであった。	ご意見として伺います。	
88			市営住宅	名取団地を建て替えし活用すべき。	平成24年12月定例会において請願を採択し、議会としても申し入れをしています。	市に提言済
89			仮設住宅	雇用促進住宅はエアコンが1台のみである。増設してほしい。	ご意見として伺います。	市に提言済
90			震災復興	閑上から地下鉄東西線の駅を結ぶ路線バスの運行を考えてほしい。	ご意見として伺います。	市に提言済
91					議場の写真を自由に撮れない。岩沼では自由に撮影できる。改正しないのか。条例が古いのでは。	現在、議場での撮影には名取市議会傍聴規則において、議長の許可が必要とされています。 撮影を希望する場合は議会事務局へ許可申請をお願いします。 傍聴規則の改正を含めて議会内で議論していきます。 なお、議場での撮影については、岩沼市でも同様の取り扱いとなっています。

平成25年度議会懇談会 実施報告書

No.	班	期 日	分 類	出された意見・提言等	回 答	
92	2	名取が丘公民館 H25.11.11(月)	震災復興	閉上地区の復興予算は議会承認を経て予算がついたのか。	確定ではありません。	
93			議会	議会中継の準備期間と予算は。	4年間検討し、予算は工事含めて約1950万円です。他市の事例や視察を踏まえて導入しました。	
94			議会	懇談会資料の字が小さく見づらい。今までは議会傍聴へ行っていたが、中継となるので便利でよい。	資料については次年度に検討します。	
95			地域課題	説明を聞いて、地域に関係のある説明がないのでは。暮らし、産業、都市基盤等身近なことが討議されてないのでは。名取が丘の地域振興について考えてほしい。	今後の検討課題とします。	市に提言済
96			震災復興	居住人口が少ないのに税金の無駄使いではないのか。	新聞報道でもあるように2,400名のまちづくりをしたいという計画であり、意向調査では戻る人が25%でした。	
97			震災復興	仮設でアンケートをとるたびに戻る人が減る。長く待たせられない。閉上は他地域に比べて断トツに遅れる。仮設の要望を聞いていない。名取が丘の市営住宅を再建するとか検討してもよかったのでは。議員の指導もあるし、遅れの責任が半分あるのではないのか、どう考えてるのか。	他市町に比べて遅れているわけではありません。岩沼市のケースは小集落で、被災地域にまとめ役がいました。北釜を初めとする下増田地区も同様で、早くまとまりました。閉上の場合まとめるのに時間を要した理解しています。	
98			震災復興	安倍総理は市営住宅について良いところがあったらどんどん進めてほしい(市営住宅)と言っていた。なぜ、作ってくれないのか。検討してもよかったのでは。署名で満場一致だったがその後なぜ意見を酌んだ復興計画にならなかったのか。1日も早く仮設住宅から出してもらうために住宅建設を提言している。	議会として執行部に提言しています。	市に提言済
99			震災復興	閉上へ戻らない人への復興住宅の検討は。	県の都市計画審議会でも、西側移転希望者を踏まえたまちづくりをすべきとの附帯意見や建議が出され、計画の中で示されるものと思います。	

平成25年度議会懇談会 実施報告書

No.	班	期 日	分 類	出された意見・提言等	回 答	
100	2	名取が丘公民館 H25.11.11(月)	市営住宅	名取が丘一丁目の市営住宅はいつまでそのままにしておくのか。立て替えすればもっと入る人がいるのでは。地籍調査も終わっている。今後の計画はどのようなになっているのか。	現在東日本大震災の被災者のための災害公営住宅建設が最優先となっておりますので、事情をご理解下さい。	担当部署からの回答
101			議会	議会と行政は車の両輪である。食い違いについて論争しないのか。名取はいつも遅れている、そのことをどう考えるのか。	本市だけが特に遅れている訳ではありません。	
102			健康	ビリルビン検査(黄疸検査)や肝臓検査などオプションであってもよい。本市は公立病院がないその分、健康診断でカバーしたらどうか。	議会として執行部に提言しました。	市に提言済
103			防災	安心安全のまちづくり条例について、条例で決めて、防災組織などを作っても高齢化により対応できない。安心安全ではない。高齢化率は。	名取市の高齢化率は18%です。組織作りについては防災安全課にご相談ください。	
104			子育て	待機児童の状況は。	平成24年4月1日現在の待機児童数は42人でした。平成25年4月の「名取あけぼの保育園」、認定こども園「なとり保育園」の開園等により合計100名の定員増加となりましたが、平成25年4月1日現在の待機児童数は31人となっています。待機児童の減少が小さかったのは、転入者の増加や市民の保育ニーズの高まりによるものと考えています。	担当部署からの回答
105			交通・防犯	ふるさと見守り隊で使用している交番跡の契約が平成26年度で切れるようだ。老朽化で建物を壊すようだが今後はどうなるのか。	契約期間は平成27年3月31日までとなり、更新の申出がなければ、建物を解体の上、土地が返還されることとなります。建物については、宮城県所有物ですので、現在の活用状況等を踏まえ、地元の方々の意向も確認しながら、今後の利活用について、関係機関を交えて協議していきたいと考えています。	担当部署からの回答

平成25年度議会懇談会 実施報告書

No.	班	期 日	分 類	出された意見・提言等	回 答		
106	2	名取が丘公民館 H25.11.11(月)	証明書交付	住民票取得に保険証を持っていったが顔写真がないとだめ。住基カードの写真付きは500円と有料である。無料で発行できないか。	住基カードについては、他の証明書と同様に交付手数料をいただいておりますが、現在のところ無料化は考えていません。 なお、住民票交付の際の本人確認は、顔写真付きの公的な身分証明書(運転免許証等)の場合は1点で、ない場合は健康保険証と診察券など2点で行っています。	担当部署からの回答	
107			市税	コンビニ収納ができるようになったが、本市以外の銀行など利用できない。利用できるようにすべき。	手数料支払いの問題があります。		
108			議会	市民へ還元がないのでは。納得できない。視察の結果がどう反映されたのか。(政務活動費)	視察報告書を作成し、執行部へ提言しています。議会事務局で報告書を見ることができます。また、市議会のホームページでも見ることができます。		
109			放射能	ふたば幼稚園のそばの竹やぶの値が以前は高かったが、公表したら高いということで公表されなかった。なぜなのか。測定箇所が公表されてない。公民館へ資料があっても良い。	市内各地区における空間放射線量測定結果については、市のホームページで公表しています(測定場所は100カ所)。場所、期間など再度確認します。 なとり幼稚園はPTAの要望を受けて独自に市へ依頼して計測しています。 簡易型空間放射線量測定器による測定にあたっては測定機器の性質上、国より正確な値を測定するため『建物や樹木等から一定距離以上離れた平坦な場所で一定時間を測定する』よう指導されております。そのような指導を踏まえて測定しておりますので、竹やぶを測定場所としたことはなく、更に測定した事実がありませんので公表できるデータも持ち合わせておりません。 なお、名取市においては平成23年12月より市内約100箇所(ふたば幼稚園は含まれていない)を巡回しながら空間放射線量を測定しており、その測定結果すべてを市のホームページにおいて公表しております。 《参考》ふたば幼稚園の空間放射線量(グランドでの5点測定) 平成23年度:0.15 μ Sv/h(7月29日宮城県測定) 平成24年度:0.12 μ Sv/h(8月4日幼稚園測定) 平成25年度:0.09 μ Sv/h(8月8日名取市測定)	担当部署からの回答	

平成25年度議会懇談会 実施報告書

No.	班	期 日	分 類	出された意見・提言等	回 答	
110	2	名取が丘公民館 H25.11.11(月)	防災	名取が丘の西地区では防災無線が全く聞こえない。不二が丘小の屋上に設置してほしい。	防災行政無線については、風雨の際に聞こえない、近すぎると共鳴するなどの課題から、多くの市民に情報伝達する手段としてはラジオのほうが優れていると考えております。このことから防災行政無線自動割込み装置により、「なとらじ」(FM80.1MHz)から聞くことができる体制をとっています。	担当部署からの回答
111			土地利用	三丁目給水塔跡地、二丁目保育所東側給水塔跡地など、公園など有効活用すべき。	いずれもさまざまな利用が考えられる土地で、現在は、年2回の草刈り作業を行うことで管理を行っています。 二丁目跡地については、当分の間は現状管理を継続する方針とのことです。 三丁目跡地については、過去に議会でも取り上げておりますが、旧給水塔の撤去を予定しており、備蓄倉庫等としての活用も検討しているとのことです。	常任委員会にて調査
112			職員採用	60歳以上の職員が9名いるがなぜか。就職難なので、若者の雇用を確保すべき。	定年退職する職員の再任用が制度化されているので、本市でも対応しています。	
113			議会懇談会	前回、住所・氏名・連絡先などを聞かれたが質問への回答がない、なぜか。報告書を直接確認するようにとある。市民の要望に沿ってない。所管より回答という返事でよい。いかがか。	公民館、仮設住宅集会所などへ報告書を設置します。ご覧ください。	
114		本町集会所 H25.11.12(火)	震災復興	増田公民館を早く再建してほしい、しかし、進捗の説明がない。血の通った行政ではない。今後議会としてどう考えるのか。今までの対応については感謝している。 名取駅前複合ビルの計画についてその後の説明がない。	名取駅前第一種市街地再開発事業は、平成28年3月までの完成を目指しています。復興交付金のうち3億7千560万円を活用して平成24年度から調査設計等を行っており、現在、実施計画を作成中です。地権者は23名で、代替地の希望者も多数います。理解が示されず2カ月ほど遅れています。事業総額は未定ですが、平成26年9月の着工を目指し、施設内には、スーパー、公民館、図書館などを計画しています。	
115			震災復興	増田公民館跡地の計画は。	防災公園として整備する予定ですが、具体的には示されていません。	
116			地域課題	雨水対策室ができたがその内容は。 11地区中6地区で雨水対策が必要である。スケジュールを示してほしい。	4月の田高町西町内会総会で申し上げましたが、最初に第8排水区の測量を始めます。地区説明後、平成26年4月の着工予定です。	

平成25年度議会懇談会 実施報告書

No.	班	期 日	分 類	出された意見・提言等	回 答	
117	2	本町集会所 H25.11.12(火)	地域課題	飯野坂町内会と鹿島田地区の行政区がまたいでいる。通学路と負担金等の調整をお願いしたい。	通学路と負担金等の問題については、現在担当課で協議しています。	
118			道路・側溝	下余田地区の狭隘道路の拡張を。すれ違いできない道路が多い。用地買収済みのところからでも優先して着工してほしい。	議会として執行部へ提言しました。	市に提言済
119			地域課題	町内会で市長へ要望書を提出したが、課題解決についての回答がない。(通学路、側溝整備、環境整備について要望書を提出した) 複合型拠点施設などの進捗について。	町東の側溝については予算がつき、平成26年に工事が始まる予定です。通学路は増田川沿いについては対応済みです。複合拠点施設は平成26年度着工、平成27年度完成予定となっています。	
120	2	本町集会所 H25.11.12(火)	震災復興	閑上の復興計画の面積変更の理由は。全国的に有名となっているようだが、住民の意向は落ち着いたのか。	居住人口を変更したことによる面積の縮小です。県の都市計画審議会を経て認可される見込みです。 ※ 平成25年11月22日に事業認可されました。	
121			震災復興	現地に戻る人数は確実か。	意向調査での1,600名と態度保留者などを割り戻して、人数を算出しています(2,400名)。	
122			震災復興	かさ上げの基準は。	第1次、第2次堤防による多重防御での計画です。 今回の津波では2m程度から人的被害及び建物被害が見られたことから目安として津波浸水深が2m未満であれば財産、人命を守れるという研究成果があります。このことから津波浸水深が2m未満になるよう堤防を計画しております。この結果、シミュレーションでは、区画整理事業の東端は1m未満となっております。また、小学校へは水が到達しないシミュレーションとなっております。	
123			震災復興	防風林の植樹計画について、どのように植えようと考えてるのか。また、どのような計画か。	平成26年度から平成28年度までに50万本植える計画で、現在公益財団法人オイスカを中心として育苗を行っています。ボランティアを募って植樹を行う予定です。	

平成25年度議会懇談会 実施報告書

No.	班	期 日	分 類	出された意見・提言等	回 答	
124	2	本町集会所 H25.11.12(火)	震災復興	植樹エリアの提案。サイクリングコースがあれば良い。観光に利用できるのでは。昔は4kmと6kmのコースがあった。 本市の売りになるよう復興の中で検討できるよう提案したい。	「海岸堤防及びフィッシャリーナ施設の復旧」と「海浜空間に人々を誘う環境整備事業の創設」などについて亙理名取地区市町議会連絡協議会と宮城県議会議員との行政懇談会において要望しています。	
125			市役所	市役所の1Fが暗い、汚い。桜に虫がついていてもそのまま放置してあったり、駐車場周辺の雑草が多い。シルバー人材センターの協力をもらうとか、職員が奉仕するとか対応願う。 カウンターなどデザインを考えてほしい。	議会として執行部へ提言しました。	市に提言済
126			防災	自主防災の取り組みはどうなっているのか。	市では、地域の自主防災組織設立を推進しており、リーダー研修や自主防災の出前講座などを行っています。 設立の計画がある場合は防災安全課や消防へご相談ください。	
127		震災復興	市民が大勢亡くなっているが、慰霊碑を作る気はないのか。 市議会として、どう捉えているのか。 市役所の桜のある場所へ作ってほしい。 閑上の住民も名取市民である。	慰霊碑は建設する予定ですが時期と場所は未定です。議会として趣旨は理解しています。 ※ 平成25年12月定例会において、慰霊施設に先行して、日和山にモニュメントを設置する計画が示されました。		
128		震災復興	箱塚桜仮設住宅 団地集会所 H25.11.13(水)	市の復興は今後どうなるのか。	県の都市計画審議会を経て、建議や附帯意見がつくものの11月中をめどに事業認可をもらう予定です。 ※ 平成25年11月22日に事業認可されました。	
129			議会懇談会	意見書は閑上の気持ちである。 平成24年度の懇談会の報告書の回答は内容がお粗末である。「提言します」や空欄が多い、何のための懇談会か。 1ヶ月後の配布だが、説明不足である。 住民の気持ちを考えてほしい。	ご意見として伺います。 今後、検討し対応していきます。	

平成25年度議会懇談会 実施報告書

No.	班	期 日	分 類	出された意見・提言等	回 答	
130	2	箱塚桜仮設住宅 団地集会所 H25.11.13(水)	議会	いつも仮設へ来ている議員もいる。それを盛り上げるのも議員である。 議員同士協力して物事に対処してほしい。	ご意見として伺います。	
131			震災復興	県の都市計画審議会へ意見書を提出し、今日回答がきた。新聞等で見たが附帯意見並びに建議が提出された。市は住民の意見を聞いていない。11月に認可が下りると思うが新たなまちづくりに取り組んでほしい。	議会へはまだ報告、連絡はありません。 ご意見として伺います。	
132			震災復興	かさ上げ地区にまだ家が建っている。実際住んでる人もいる。移転料は出るのか。判を押さずに取り壊された。家があると補償費が出て、取り壊された人はもらえないのは不公平ではないのか。自己負担となるということで壊した人もいる。	残存する家屋については、効用がある場合は査定して判断されます。 全ての補償は難しいと考えます。	
133			震災復興	被災当時ボランティアが入り、リフォームしようとした。明後日から解体するとなり壊した。市長の家は残っている。津波で完全に壊され、家を残した人の保証は不公平である。家を取り壊すよう言われた人もいる。	残存している家屋については、事業の支障となる場合において、調査のうえ効用がある場合には補償の対象となります。また、効用がない場合には、事業の中で取壊す方向で検討しています。	担当部署からの回答
134			震災復興	強制的な家の取り壊しがあった。 早くしないとお金をとられると言われた。	津波被害による家屋等の撤去については、被災者の負担軽減と被災地の一刻も早い復旧を図るため希望される家屋等の撤去を公費により行ったものです。家屋等の撤去にあたりましては同意する所有者等から依頼を受け作業を行ったものですのでご理解ください。	担当部署からの回答
135			議会	議員は仮設へ足を運んで、話を聞いてほしい。 後何年、仮設で暮らすことになるのか。	ご意見として伺います。	
136			震災復興	県の都市計画審議会についての新聞報道を見ると、本当の住民の意見を聞いた計画ではないということである。計画そのものが曖昧だった。	他自治体でも認可を経て進めてるが、全て順調に運んでいるわけではなく、被災者の気持ちも揺れ動いています。とにかく認可をもらい、仙台東部道路西側への災害公営住宅建設への要望や個別に丁寧な対応がなされているかを監視するのが議会の役割と考えます。	

平成25年度議会懇談会 実施報告書

No.	班	期 日	分 類	出された意見・提言等	回 答	
137	2	箱塚桜仮設住宅 団地集会所 H25.11.13(水)	災害公営住宅	仙台市は他市町からも公営住宅へ受け入れをする。 下増田は先にできる。空き室への入居の検討は行われるのか。早急に入居することについて検討してほしい。	希望している方もおり、高齢者や障がいのある方を優先に考えたいとしています。 今後、執行部より詳細な説明があると思います。	
138			震災復興	個人で移転を希望する市民に対し、転居先に関する民・民のあっせんなども提案してほしい。 県の意見書など、市民の話をきちんと聞いてほしい。 平成23年9月の現地復興を逆手にとって市民に押し付けている。	今後、閉上の人意見を集約する方法も含めて、執行部へ提言します。	市に提言済
139			震災復興	復興について、市民にも責任があったが、住民からの希望や意見などを吸い上げてほしかった。市長が来るのはお祭りのときだけである。遅くはないので議会の力を借りたい。議会人として仮設住宅住民の話を聞いてもらいたい。	計画の大幅な変更は困難ですが、微調整は可能であると聞いています。 ご意見として伺います。	
140			議会懇談会	大曲・高柳地区住民への市からの説明や相談がない。(土地購入など) いくらでも売ると言ってる人もいる。	議会では大曲地区、高柳地区、牛野地区、小塚原地区で地区懇談会を予定しています。	
141			震災復興	今後借家人が一番問題である。土地の買い取りが第一義である。	土地の買い上げは平成26年5月以降の見込みです。	
142			震災復興	新たな閉上の町に、病院・銀行・スーパーなど生活ができる環境がほしい。	ご意見として伺います。	
143			議会	復興調査特別委員会を傍聴してるが、運び方が質疑に対してブレーキをかける。過程を聞かずに進めている。過程が大事である。	ご意見として伺います。	
144			議会	復興調査特別委員会の日程を仮設住宅へ告知してほしい。	ご意見として伺います。	

平成25年度議会懇談会 実施報告書

No.	班	期 日	分 類	出された意見・提言等	回 答	
145	2	植松入生仮設 住宅団地集会所 H25.11.13(水)	震災復興	懇談会の参加者が少ないことをどのように思うか。 住んでいる人間が何も知らないで、どんどん進んでいる。経過がわからない。説明をいただきたい。	今後とも周知徹底について取り組みます。 被災者への対応が丁寧に行われるよう、執行部へ要望します。	
146			震災復興	事業認可申請について、ラジオで聞いたが、署名を集めたり、意見書が出たりと2つの案が出て、互いの言い分を出し合う形になっている。議員は仲介役だと思いがどう考えるか。 署名を集めるときには、とにかく署名ということで説明なしに集められた。どちらが悪いということではなく、早く復興を成し遂げたい。賛成・反対が一人歩きしている。	事業を早く進めるための署名で、市民の意見を反映させるために行われたものと理解しています。	
147			災害公営住宅	要望は「市長は何をやってるんだ」ということで、早く進めてほしいということである。西側の災害公営住宅へ入れない人は他市の災害公営住宅へ入れと職員から電話で話をされている。どうなってるのか。	被災者への丁寧な説明や個別の相談が行われているかどうか、議会として今後もチェックしていきます。	
148			震災復興	津波を見たあの場所には戻りたくない。学校の建設場所も心配である。場所は決まったのか。	学校建設場所は未定です。閑上のまちづくり計画の中で示されます。	
149			震災復興	下増田小学校の児童を、閑上小中学校へ通学させることができないと聞いたが事実か。未来を考えた対応をお願いしたい。	現在、各小中学校で、学区が決まっており、特別な理由がない場合は、違う学区の学校へ就学することはできません。今後、閑上小中学校については、一貫校になる予定があります。その際、学区については定めないで、市内全域から受け入れる構想もあります。その状況について決定したら、広報等でお知らせすることになると思います。	担当部署からの回答
150			震災復興	住民の意向と執行部の考えをいかにすり合わせるのかが、議会ではないのか。計画が間違っている。西側の災害公営住宅についても入居できない人は我慢しろと言ってるようである。 丘区も同じ閑上である、住むことはできないのか。	被災者への丁寧な説明や個別の相談が行われているかどうか、議会として今後もチェックしていきます。	

平成25年度議会懇談会 実施報告書

No.	班	期 日	分 類	出された意見・提言等	回 答	
151	2	植松入生仮設 住宅団地集会所 H25.11.13(水)	震災復興	1日も早く仮設から出られるようにしてほしい。	議会としても努力していきます。	
152			不明者搜索	まだ41名の不明者がいる。内陸にもいるかもしれない。現在、毎日側溝の搜索を行っている。名札、免許証、写真などが出てきている。詳細はわからないが遺骨も出ている。重機を使つての搜索の働きかけを大至急行ってほしい。かさ上げ前に搜索を行ってほしい。二丁目、七丁目はほぼ終わっている。	執行部で予算化して、実施予定となっています。議会として執行部へ提言しました。 ※ 平成25年12月定例会に補正予算が計上され、小塚原字東中塚、字堰場地区で搜索が行われました。	市に提言済
153			震災復興	震災の証を残すために、日和山に(心のよりどころ)慰霊碑を建立してほしい。現在、貸し切りバスの往来や、初日の出では多くの人々が来ている場所でもあるので、整備をお願いしたい。	平成25年6月定例会で必ず慰霊碑を作ると答弁されていますが、場所は未定です。 ※ 平成25年12月定例会において、慰霊施設に先行して、日和山にモニュメントを設置する計画が示されました。	
154			震災復興	過去に津波が来た歴史的事実がある。今後どうすべきかおのずとわかるはず。対応をお願いしたい。	ご意見として伺います。	
155			防災	平成25年10月26日未明の地震で津波警報が出た。その時に防災無線が鳴らなかった。また、放送も聞こえなかった。そのようなことがないようにしてほしい。	平成25年10月26日は、津波注意報が発令されたことから、閑上・下増田地区には防災行政無線で、市内全域には「なとらじ」により、海岸や河口付近に近づかないよう注意喚起を行いました。夜間に津波警報が発令された場合には、消防本部から防災行政無線で市内全域に放送する体制をとっています。	担当部署からの回答
156			交通・防犯	未来のことだけではなく、現在の閑上をみてもらいたい。立ちション、車が花をつぶす、中学校での放火、自販機へのいたずらなど閑上の治安も悪化している。対応を考えてほしい。	議会として執行部へ提言しました。	市に提言済
157			震災復興	みんなで、祈る場所がほしい。早急に建設を。	平成25年6月定例会で必ず慰霊碑を作ると答弁されていますが、場所は未定です。 ※ 平成25年12月定例会において、慰霊施設に先行して、日和山にモニュメントを設置する計画が示されました。	
158			議会懇談会	次回の懇談会を、大曲・高柳・牛野などでも開催してほしい。	大曲地区、高柳地区、牛野地区、小塚原地区での地区懇談会を検討しています。	

平成25年度議会懇談会 実施報告書

No.	班	期 日	分 類	出された意見・提言等	回 答	
159	2	館腰公民館 H25.11.14(木)	議会	インターネットを見ていないし使ってもいない。いろいろな情報が分かるように考えてほしい。議会広報を広報などりの1ページを使い毎月発行してほしい。	ご意見として伺います。	
160			子育て	市長懇談会で公立幼稚園の廃止について聞いているが、館腰では廃止反対である。議会としてはどうか。	教育委員会では、幼児教育のあり方検討委員会の検討を踏まえ、廃止の方向で検討している旨を市長へ報告しています。現在検討中であり、議会への提案はまだありません。すぐに廃止にはならないと思います。	
161			子育て	子ども子育て条例と公立幼稚園の廃止は矛盾するのではないのか。市長自ら幼稚園を経営しているから公立を無くすのか。保育費用を安くしてほしい。	市長部局と教育委員会で検討中です。	
162			子育て	就学支援について、年収500万円までの家庭に対して支援がある。しかし、給食費未納という事例もある。状況はどのようになっているのか。	経済的理由で就学に困っている方に対して就学支援を行っております。収入が500万円までの家庭が必ず支援されるわけではなく、世帯の構成や状況により支援認定対象は変わります。就学支援が認定されると学期末に学用品費・給食費等が支給されます。学校へ納付金が未納になっている場合は、直接本人口座へ払うことは行わず、学校長へ支払い、給食費等未納になっている費用に充てられるよう保護者の了解を得ながら、進めておりますので基本的に未納はない状況です。	担当部署からの回答
163			交通・防犯	仙台市のガス工事をしていたが、その後舗装していない。そのままになっている。工事ダンプが指定ルート以外の道路を通行している。ルートをはみ出さないようにしてほしい。	現在は仮復旧であり、本復旧については別途協議の予定です。	担当部署からの回答
164			道路・側溝	大手町下増田線の高架工事について、南側の道路は手つかずになっている。通学路の問題もあり、その対策を考えてほしい。(田高・植松線)	第一中学校北側の信号交差点から南へ宮城酪農跡地までの路線(市道一中平方線)については大手町下増田線工事の進捗にあわせて進めることになっています。地権者の方にはご理解いただいています。	
165			防災	美田園で防災用と思われる非常用ベルがある。館腰には一つしかない。設置を要望する。	美田園地区の非常用ベルは土地区画整理事業組合が設置したものです。	

平成25年度議会懇談会 実施報告書

No.	班	期 日	分 類	出された意見・提言等	回 答	
166	2	館腰公民館 H25.11.14(木)	道路・側溝	震災後の修理が必要な道路の復旧率は。ダンプが全国から来ている。議会で調査をしてはどうか、その考えは。国・県・市の関係は、連絡は取れているのか。	名取市道の復旧率は、11月末現在で92%です。市内を走行するダンプの主な事業として把握しているのは、名取市による下増田防災集団移転事業、国土交通省による河川関係事業、民間組合による仙台東地区の土地区画整理事業です。	担当部署からの回答
167			議会	議会中継を見たが居眠りしてる人が多い。緊張感をもって対応してほしい。委員会等の日程がわからない。	インターネット配信が始まり、緊張感が出てきています。日程は議会事務局で配付しておりますが、市議会のホームページからもダウンロードすることができます。	
168			議会懇談会	30代、40代の参加者をふやす方法を考えてほしい。開催時間検討などできないか。	議会として今後の課題とします。	
169			河川	川内沢川の下流(4号バイパスの下流)増田川・川内沢川総合改修整備促進協議会でも提言してるが、下流に流木などが残っている。早期に対応してほしい。	議会として執行部へ提言しました。	市に提言済
170			議会懇談会	開催場所について検討してほしい(本郷・堀内に来ていない)。地域に合わせた課題、前年の課題報告など行ってほしい。	以前、本郷・堀内地区でも開催したことがあります。できれば細かく回りたいと考えますが、限度があるのでご理解ください。	
171			文化財	雷神山古墳の維持費用、来場者数など把握してるのか。看板が朽ちている。今後どのようにしようとしているのか。	雷神山古墳は史跡公園として保存整備され、維持費については年間の草刈・樹木剪定、トイレ・水呑み場の光熱水費等があります。来場者数に関しては、常駐の管理人等がいなかったため具体的な人数は把握できていませんが、歴史に親しむ憩いの広場として、年間を通し多くの方々に利用されております。なお、経年劣化した看板類は、今後予定している再整備に合わせ、修理や更新を行う予定です。	担当部署からの回答

平成25年度議会懇談会 実施報告書

No.	班	期 日	分 類	出された意見・提言等	回 答	
172	2	増田西公民館 H25.11.14(木)	震災復興	第1、第2防潮堤や津波シミュレーションによるかさ上げの高さの根拠が分かれば教えてほしい。また、小学校に水が入って来ないというのにはあり得ないのでは。	今回の津波では2m程度から人的被害及び建物被害が見られたことから目安として津波浸水深が2m未満であれば財産、人命を守れるという研究成果があります。このことから津波浸水深が2m未満になるよう堤防を計画しています。この結果、シミュレーションでは、区画整理事業の東端は1m未満となっています。また、小学校へは水が到達しないシミュレーションとなっております。	担当部署からの回答
173			震災復興	閑上の区画整理やかさ上げ区域が何度も変更となっているが、議会としての考えは。	1日も早い復興を願っています。	
174			震災復興	昨日、県へ認可申請したが民意の把握、計画の変更が出た。その時々計画への議会としての責任についてどのように考えるのか。	報道のとおりで11月末には認可されると見込んでいます。 ※ 平成25年11月22日に事業認可されました。 建議や附帯意見内容がどのように計画に反映されるのか、議会としても今後チェックしていきます。	
175			震災復興	事業が二転三転したこと、その案を出したことについてチェック機関としての責任はないのか。市当局だけの責任か、議会の責任はどうか。	責任がないとは言えないが、事業を早く進めることで決めました。 反対の議員もいましたが、多数決で決まりました。	
176			震災復興	アンケートと計画を出す手順が逆である。逆立ちして印象がある。	1日でも早く1秒でも早く復旧をとということ、名取市新たな未来会議の結果を踏まえて基本方針に賛成したものです。 過去にどう対処したかよりも、事業認可を得て早く進めることと市民の皆様の幸せを求めて進めていきたいと考えています。	
177			道路・側溝	大手町四丁目・五丁目の側溝清掃を5年計画で行なっている。 高齢化で、ふたを開け清掃することが困難になってきている。市で対応してほしい。 軽量化や材質変更などについても検討してほしい。	側溝のふたを開ける工具は公民館で貸出ししています。 材質等の検討を市へ求めています。	市に提言済
178			交通・防犯	みやぎ生協名取西店周辺の放置自転車に対して、西地区防犯協会、市役所、警察などで注意しているが、いなくなると置いていくということが続いている。条例化で撤去するか罰金しか対応がないのでは。	名取駅西口自転車等駐車場の増築工事の完成により、自転車の不法駐輪にどのように影響を与えるのか、状況を確認した上で検討したいと思います。	担当部署からの回答

平成25年度議会懇談会 実施報告書

No.	班	期 日	分 類	出された意見・提言等	回 答	
179			公園	八幡北町内会の班会議で公園がないので公園をと いう話が出たが、工事が始まる気配がない。どのような 状況か。	区画整理で整備できなかったものです。 町内会で空地の購入を検討しましたがまとまらず、積み立て もできなかったものです。	
180			道路・側溝	サッポロビール西側の道路(市道植松田高線)の凹 凸がひどく、大型自動車の通行時に揺れる。工事を繰 り返してるが改善されていない。仕上げの検査をきちん としているのか。	市道植松田高線については平成26年度完了を目指し、現在 歩道整備工事を施工中です。車道の舗装についても計画に合 わせた形での整備を行うこととしています。これまで行ってきた マンホール周りの補修等については、危険回避等の暫定的な 補修であり、道路整備工事完了により今後改善されます。	担当部署から の 回 答
181			道路・側溝	同上で、西側歩道工事が砂利のまま放置されてい る。	時間がかかりますが、年次計画を組んで進めています。ご理 解ください。	
182	2	増田西公民館 H25.11.14(木)	防災	増田西公民館は土地が低い。水害などで水がたまる ため、安全であることのデータを示してほしい。避難所 の検討などお願いしたい。 公民館へポート整備を要求した。 公民館北側に増田川があり洪水になったらどうす るのか。また、増田川は雑草と土砂堆積が著しい。何と かしてほしい。	水害時の避難場所については、市では災害発生状況に 応じ、より安全である避難所を指定し、周知したいと考えていま す。増田西公民館が危険であると判断される場合は、他の避 難所を指定したいと考えています。増田川の要望については、 毎年河川管理者である県に要望を行っており、今後も継続して いきます。	担当部署から の 回 答
183			道路・側溝	大手町下増田線工事の完成時期は平成27年と聞 いているが、そうなのか。工事の進捗を時々チラシなど で知らせてほしい。	高架で鉄道を越えるために、二つの橋をかけなければなら ないが未着工の状態です。市の施工区間で用地買収が進んでい ないところもあり、遅れる見込みです。	
184			道路・側溝	歩道に設置されている三角ガードセットは、道交法違 反ではないのか。 事故の時に市は責任をとれるのか。	土地区画整理事業と同時期に市道整備を実施しており、宅 地の入り口を1区画1か所程度設置した経緯がありますが、事 業所等が増えたため、鉄板等を設置し出入りしている状況で す。 今後、サッポロビールに市側と同様の歩道切り下げ工事による 整備を計画していきます。	担当部署から の 回 答
185			交通・防犯	みやぎ生協名取西店周辺の放置自転車対策につ いて、どのように考えているのか。(市は把握しているの か) 違法なものに対しては条例を作らなければならない のでは。	名取駅西口自転車等駐車場の増築工事の完成により、自転 車の不法駐輪にどのように影響を与えるのか、状況を確認した 上で検討したいと思います。	担当部署から の 回 答

平成25年度議会懇談会 実施報告書

No.	班	期 日	分 類	出された意見・提言等	回 答	
186	3	下増田公民館 H25.11.11(月)	震災復興	学校建設予定地は、ここでよいのか。この場所は、津波が来た場所で、水深約1.5mぐらいであった。盛り土は。	市のシミュレーションの結果、3・11と同様の津波が来ても大丈夫であると説明を受けています。盛り土は区画整理区域で行われます。	市に提言済
187			震災復興	閑上に戻る人々が25パーセントを下回っているのに、小中一貫校としての体制がとれるのか。また学区は。	小中一貫校で平成29年9月開校を目指しています。学区は市内全域と説明を受けています。議会としても検討します。	
188			震災復興	下増田防災集団移転先の美田園には他地域の人も入れるのか。	下増田の防災集団移転の人々が最優先と説明を受けています。空きがあれば入居可能です。	
189			震災復興	下増田小は500人を超え、ますます増えつつある。教室が足りなくなっている。閑上に何人戻るかわからない中で、学区について市全体で考えるべきではないか。	ご意見として伺います。議会としても検討いたします。	
190			子育て	市立幼稚園廃止の話があるが、存続してほしい。	教育委員会では廃止の方向として検討していますが、具体的な時期については決まっていません。地域への説明が必要であると考えています。議会としても検討いたします。	
191			震災復興	圃場整備で、農地の中にある宅地はどうなるのか。	農地の整備であり、宅地への影響はありません。	
192			地域課題	美田園地区は、区長の配置はされているが、町内会の設立には至っていない。	防災や地域コミュニティのため、町内会を結成すべきです。市にも対応を要請していきます。	市に提言済
193			震災復興	情報は被災者だけでなく、市民全体が知らなければならぬ。紙一枚でもいいから知らせてほしい。丘区(牛野、高柳、大曲)でも、懇談会を実施してほしい。	その通りと考えます。今後懇談会の開催場所は検討します。	
194			震災復興	オイスカにより、植樹がされているが、ボランティアが今後大量に必要であると思うが、対応は。	市もボランティアに協力を呼びかけ、公益財団法人オイスカと一緒に、取り組む方針です。	
195			震災復興	被災者の医療が100パーセント自己負担となったが、助成を継続してほしい。	県に継続を求める意見書を提出しています。	

平成25年度議会懇談会 実施報告書

No.	班	期 日	分 類	出された意見・提言等	回 答		
196	3	愛島公民館 H25.11.12(火)	子育て	市立幼稚園の現状と廃止について。	教育委員会では廃止の方向として検討していますが、具体的な時期については決まっていません。地域への説明が必要であると考えています。 班員一人ひとりの幼稚園に対する考えを聞かれ、発言をしました。		
197			子育て	休日夜間急患センターを子どもが受診しても拒否されることがあり、子どもは利用しにくい。平日の夜間も診療してほしい。	その日の担当医師により、小児科の対応ができない場合があります。休日夜間急患センターであることをご理解ください。		
198			道路・側溝	愛の杜地区の道路亀裂の補修をしてほしい。	東日本大震災により発生した亀裂であると考えられます。現地調査を行い、団地南側入口部分については早急に補修し、また団地内の亀裂については調査するとのことです。	常任委員会にて調査	
199			道路・側溝	愛島北目志賀沢堤防の拡幅整備について。	地元では陳情を繰り返し、長年の課題となっています。解決へ向けた話もありましたが地権者の理解が必要です。		
200			震災復興	復興の遅れは、被災者の声を無視しているのではないか。	県の都市計画審議会の説明をしました。		
201			交通・防犯	なとりん号の時刻表が公民館利用者の実態にそぐわない。公民館利用の時間を考えてほしい。	今後の課題として、市に要請をしていきます。	市に提言済	
202			箱塚屋敷仮設 住宅集会所 H25.11.12(火)	震災復興	閑上に戻る人数、年齢別、高齢化率は。	年齢別は分かりません。高齢化率は33パーセントと高くなっています。戻る人口は計画では2,400人です。	
203				震災復興	墓地を作る話もあると聞か。	当面は被災者のための墓地であり、500区画と聞いています。 ※ 一般向けの市民墓地については、民間活力を活用しての整備の可能性を調査しています。	

平成25年度議会懇談会 実施報告書

No.	班	期 日	分 類	出された意見・提言等	回 答	
204	3	箱塚屋敷仮設 住宅集会所 H25.11.12(火)	震災復興	隣までは水道の復旧をしたが、水道の復旧をしてもらえず、住めなかった。	閑上地区の水道については、既存の配水管が使用できる場合には極力通水しています。しかし、その管から離れている住宅の場合は途中の管を全て修繕する必要があり、また、その地域の使用者が少ない場合の水質維持などの課題もあることなどから、すぐには給水できない場合もあります。住宅の修理も伴うと思いますので、今後予定される復興事業との兼ね合いもあることから、震災復興部への確認をお願いすることもあります。	担当部署からの 回 答
205			震災復興	残っている家の取扱について。	残存している家屋については、事業の支障となる場合において、調査のうえ効用がある場合には補償の対象となります。また、効用がない場合には、事業の中で取壊す方向で検討しています。	
206			震災復興	学校の場所は安全なのか。場所を再考すべき。シミュレーションでも浸水のあるところでよいのか。	市のシミュレーションでは3・11同様の津波が来ても、大丈夫であると説明を受けています。 今回の津波では2m程度から人的被害及び建物被害が見られたことから目安として津波浸水深が2m未満であれば財産、人命を守れるという研究成果があります。このことから津波浸水深が2m未満になるよう堤防を計画しています。この結果、シミュレーションでは、区画整理事業の東端は1m未満となっています。また、小学校へは水が到達しないシミュレーションとなっております。	
207			震災復興	公営住宅の建設を急いでほしい。	市は近日中に県に事業認可の申請をすると聞いています。 ※ 平成25年11月22日に事業認可されました。	
208			震災復興	仮設住宅の床を直してほしい。	修理するところがあれば、随時修理しています。	市に提言済
209			震災復興	防災無線、警報の問題について。	第三者による検証委員会において調査中で、平成26年3月に結果が出る予定です。	
210			震災復興	がけ地近接等危険住宅移転事業と防災集団移転促進事業の利子補給の制度に上限に差があるのではないか。	利子補給の上限を越えるほどのローンを組まなければならないようなケースは、ほとんどないと思われます。	

平成25年度議会懇談会 実施報告書

No.	班	期 日	分 類	出された意見・提言等	回 答	
211	3	箱塚屋敷仮設 住宅集会所 H25.11.12(火)	震災復興	現金で土地を購入したが、利子補給はあるのか。	現金での購入場合はありません。	
212			震災復興	買い物、銀行、病院等への足の確保をしてほしい。文化会館へも行けない。閑上からの交通の便を考えてほしい。	ご意見として伺います。	市に提言済
213			震災復興	今居るこの場所を集団移転団地にしてもらいたい。既存の公営住宅を活用すべき。	ご意見として伺います。	
214		震災復興	閑上復興土地区画整理事業の事業認可に向けての動きについて、市は修正をしないのか。計画に反対している人は放っておくのか。	現在、修正する考えはないと説明を受けています。戻りたくない人には個別に丁寧に対応していくとしています。		
215		震災復興	小中一貫校の経緯について。	震災復旧の一貫であり、児童数の多少は問題ではないようです。		
216		震災復興	北釜の集団移転の遅れはなぜか。	コンサルタントの不手際と浸水境界区域の人たちの移転について、時間を要したためです。		
217		医療	相互台地区に医療機関がない。巡回でもいい。20年間もお願いをしている。	粘り強く運動をしていくしかありません。ご意見として伺います。	市に提言済	
218		防災	防災行政無線を単独で活用できないのか。	地域でも放送できるよう消防団の部長が鍵を持っているので利用は可能です。		
219		農業	いのしし対策が必要である。	執行部へ提言します。	市に提言済	
220		震災復興	美田園第一仮設 住宅団地集会所 H25.11.14(木)	復興は名取市が一番遅れているのはなぜか。一日でも早く進めてほしい。未来会議の委員が誰なのわからなかった。トップが聞く耳をもっていない。閑上が全国的に注目されている。	民意調達の不足と考えます。ご意見として伺います。	

平成25年度議会懇談会 実施報告書

No.	班	期 日	分 類	出された意見・提言等	回 答
221	3	美田園第一仮設住宅団地集会所 H25.11.14(木)	震災復興	仮設住宅が空いている。もう一部屋借りられないのか。	みなし仮設に入っている方々が戻る可能性があるので、難しいと聞いています。
222			震災復興	下増田防集移転団地の公営住宅に空きがあると聞く。閑上からも入れるのか	下増田の防災集団移転の人々が最優先と説明を受けています。空きがあれば入居可能です。
223			震災復興	メガソーラーの建設場所はどこか。	宮城県立農業高校跡地です。
224			震災復興	第一次防潮堤の西側について	西側には松を植林することになっています。
225			震災復興	閑上土地区画整理地内に残っている家屋の取扱はどうなるのか。	残存している家屋については、事業の支障となる場合において、調査のうえ効用がある場合には補償の対象となります。また、効用がない場合には、事業の中で取壊す方向で検討しています。